

令和5年度独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

契約監視委員会 議事概要

開催日	令和5年6月12日（月）
場所	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部 東京障害者職業センター会議室
出席委員氏名（敬称略）	委員 竹内 啓博 （公認会計士・税理士）
	委員 戎野 淑子 （立正大学経済学部教授）
	委員 本寺 大志 （コーン・フェリー・ジャパン株式会社）
	委員 中山 洋 （独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事）
	委員 野口 新太郎 （独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事）
【審議事項】	
<p>1 競争性のない随意契約</p> <p>（1）令和4年度に契約締結した競争性のない随意契約の案件について</p> <p>（2）令和5年に契約予定の案件で令和4年度に随意契約協議書により点検を実施した競争性のない随意契約の案件について</p>	
<p>2 一者応札・応募の改善</p> <p>（1）令和4年度に契約締結した調達案件で一者応札・応募となった案件について</p> <p>（2）令和4年度に契約締結した一者応札・応募となった調達案件で前回調達も一者応札・応募であった案件（2か年連続一者応札・応募案件）について</p> <p>（3）令和4年度に入札等を実施して令和5年度より履行開始する調達案件で一者応札・応募となった案件について</p> <p>（4）令和4年度に入札等を実施して令和5年度より履行開始する調達案件で前回調達も一者応札・応募であった案件（2か年連続一者応札・応募案件）について</p>	
<p>3 調達等合理化計画</p> <p>（1）令和4年度調達等合理化計画の自己評価結果について</p> <p>（2）令和5年度調達等合理化計画案について</p>	
【審議の進め方】	
<p>司会進行については、事務局から提案し、各委員了承のもと中山委員に依頼した。はじめに担当部署（経理部契約第一課。以下同じ。）から資料に基づき令和4年度の契約状況等の説明を行った後、契約事由、競争性確保の妥当性、改善方策の妥当性等について審議を行い、次に令和4年度調達等合理化計画の自己評価に係る点検、令和5年度調達等合理化計画案に係る点検を行った。</p>	

審議の内容等

【審議案件】

1 競争性のない随意契約であった調達案件に関する点検

(1) 令和4年度に契約締結済の調達案件(350件)

担当部署から、随意契約理由の類型に応じて、点検対象となった契約の状況、随意契約となった理由について説明した。

2 一者応札・応募であった調達案件に関する点検

(1) 令和4年度に契約締結済の調達案件(330件)

担当部署から、調達の類型に応じて、点検対象となった調達案件の一者応札・応募等に係る改善措置の状況について説明するとともに、2か年連続一者応札・応募となった調達案件(54件)について、2か年連続一者応札・応募となった要因と改善方策について説明した。

3 調達等合理化計画に関する点検

(1) 令和4年度調達等合理化計画の自己評価結果に係る点検

担当部署から、同計画の取組に係る自己評価について説明した。

(2) 令和5年度調達等合理化計画の策定に係る点検

担当部署から、同計画に係る評価指標等について説明した。

主な意見・質問及び回答

【審議事項】

<質問> システム保守業務や複合機保守業務は長期契約とすることでコスト低減が可能と思われるが、そのような工夫はしているか。

<回答> 機構では、主にシステム保守業務などの役務関係の業務について、中期計画期間(5年間)の範囲内での複数年の契約期間とした調達に取り組んでいる。

<質問> 昨今情報システムの問題が発生しているが、システム関係の契約において、品質面の部分はどのように担保しているのか。

<回答> システム関係の契約については、安全性が重要な業務であることから、一定金額を超える規模の場合は、総合評価落札方式による調達とし、価格だけでなく、企業の技術力や体制面なども評価した上で業者選定を行うこととしている。

<意見> 単なる価格競争だけでなく、企業の技術力や運用能力も踏まえた競争入札に付していることは、妥当であると認められる。

<意見> 機構は自己分析を詳細まで行っており、どこの部分へ最終的に投下していくかという絞り込みが分かりやすくなされていることは、評価できる。

一者応札にしても随意契約にしても、どの法人も下げ止まりにあり、これ以上の改善は困難な状況にまで来ていると思うが、一者応札の改善の余地がある契約については、複数年契約の採用や仕様書の見直し余地の検討など、自己点検結果に基づく改善の取組を継続いただきたい。

<意見> 一者応札の改善が困難なものは、極めて妥当であると思われる内容であり、改善余地のあるものについても具体的な内容で、丁寧に分析されている。

【点検の結果】

各委員から、全ての審議案件について、「適切であると認められる。」との評価を得た。